

表9 ミナミクロダイ中間育成結果

年 度	収容尾数	養成日数	取揚尾数	全 長	歩留り	取揚月日	用 途
	尾	日	尾	mm	%		
昭和55年	28,800	28	19,400	30.4	67.4	4月13日	養 殖 用
	60,000	100	16,543	92.6	27.5	7月6日	放 流 用
	19,200	99 *	9,424	96.0	49.0	7月5日	養殖,放流用
	105,600	100	28,651	91.1	27.1	7月9日	放 流 用
					* 42日目	5,200尾取揚	
昭和56年	15,000	24~32 **	7,904	54.9	7.9	5月12日	養 殖 用
	15,000						
	23,900						
	44,980						
	21,510	56	7,418	54.9	34.5	5月12日	養 殖 用
	37,320	20	15,400	25.8	41.3	4月6日	放 流 用
	107,200	95 *	28,035	80.6	26.2	7月7日	養殖,放流用
69,640	95 *	21,187	91.0	30.4	7月7日	"	
52,300	39 *	22,800	51.0	43.6	5月12日	"	
					* 一部取揚		
					** 尾数激減の為	1網生簀に集約	
昭和57年	200,000	26	24,500	26.9	12.2	4月27日	放 流 用
	200,000	35	25,900	35.6	12.9	5月6日	養 殖 用
	231,000	36	35,700	35.6	15.4	5月7日	放 流 用
	21,000	63	2,679	68.1	12.7	6月2日	"
	12,500	148	2,051	129.7	16.4	8月24日	"
昭和58年	18,500	44 *	13,365	37.0	72.2	4月27日	養 殖 用
					* 一部取揚		
昭和59年	14,095	40	7,600	33.0	53.9	4月3日	養 殖 用
	14,526	183	1,902	112.9	13.1	8月24日	放 流 用
	11,887	42	3,920	36.0	33.0	4月26日	養 殖 用
	32,887	43	4,000	35.9	12.2	4月27日	"

2. マダイ

結果と考察

マダイの海面小割網生簀による飼育は昭和56年度が初めてである。マダイの沖出しは4月中旬から5月中旬にかけて行なわれており、この時期は比較的風波が少ない穏やかな季節である。そのせいもあってミナミクロダイのような激しい風波による影響で大量斃死する現象はみられなかった。しかし収容後1週間以内は確認斃死尾数は少ないが、不明魚が多いようであった。

10, 11, 12 mmサイズによる飼育試験では大きいサイズ程歩留りが良く、天然プランクトンの捕食状況をみても沖出しサイズは全長11 mmが望ましい。表9にマダイの中間育成結果を示す。

歩留りについては18.3~73.9%の範囲で昭和56年は39.7%、昭和57年は35.9%、昭